

日本陸水学会甲信越支部会

第 41 回研究発表会プログラム

2015 年 11 月 28 日 (土) ～11 月 29 日 (日)

発表会場: 月岡ニューホテル冠月

懇親会場: 月岡ニューホテル冠月

〒959-2338 新潟県新発田市月岡温泉 130 番地

TEL: 0254-32-1000(代) HP: <http://www.kangetu.com/>

日 程

月 日	時間	行事等
11月28日(土)	13:00-14:00	受付 ^{1,2)}
	13:30-14:00	ポスター掲示 ¹⁾
	14:00-17:35	口頭発表 (1)(2)(3) ²⁾
	17:35-18:00	幹事会
	18:10-18:40	総会
	19:00-21:00	懇親会
11月29日(日)	7:00- 8:30	朝食・チェックアウト
	8:40-11:40	口頭発表 (4)(5) ²⁾
	11:45-12:25	ポスター予告
	12:25-13:25	昼食 ³⁾
	13:00-14:30	ポスターセッション ¹⁾

- 1) **ポスター発表**の方は、受付後、直ちにポスターを掲示してください。
パネルの大きさは幅 90cm、高さ 180cm です。掲示に必要なピンは各自ご用意下さい。
演題番号が奇数の方はポスターセッションの前半 60 分、偶数の方は後半 60 分、各自のパネルの前に立ち質問に答えてください。
2 日目のポスター予告は 1 人 2 分以内(時間厳守)をお願いします(パワーポイント使用可)。
ポスターの撤去は、ポスター発表終了後すみやかにお願いします。
- 2) **口頭発表**の方は、開会前に受付へプレゼンテーションのファイルを提出してください。
進行の妨げとなりますので、USB フラッシュメモリー等、ウイルス感染のないことを事前にご確認下さい。また、受付にて動作確認を行ってください。
口頭発表の時間は、発表 10 分+質疑 2 分の計 12 分間です。(1 鈴 8 分、2 鈴 10 分、3 鈴 12 分)
- 3) **食事**は予約制です。昼食を受け取る際に、受付で配布された食券を提示してください。

発表プログラム

11月29日（土）

開始時刻 14:00

開会の言葉（安部 信之 副会長）

口頭発表（1） 座長：船山 啓 （信州大学大学院 理工学系研究科）

時間係：小田 祥子 マイク・照明係：野村 早織・岩本 卓也

14:10 O-1 簡易型硝化装置のための微生物担体の選定に関する研究

○馬場 夏実・風間 ふたば

（山梨大学大学院 総合教育部）

14:22 O-2 水素酸化脱窒細菌による亜硝酸蓄積条件に関する検討

○篠田 健太・風間 ふたば

（山梨大学 生命環境学部）

14:34 O-3 水素酸化脱窒リアクターへのマイクロバブル利用の有効性に関する検討

○堤 裕也・風間 ふたば

（山梨大学 生命環境学部）

14:46 O-4 千曲川中流域におけるADCPを用いた流れ場観測

○宮本 光基・山崎 将史・豊田 政史

（信州大学 工学部）

14:58 O-5 化学発光を用いた大気粉塵由来の活性酸素測定

○妹川 祐香・宮原 裕一

（信州大学 理学部）

15:10 O-6 水生植物によるPAHsの環境動態に及ぼす影響

○宿谷 萌・宮原 裕一

（信州大学 理学部）

口頭発表（2） 座長：馬場 夏実（山梨大学大学院 総合教育部）

時間係：野尻直希 マイク・照明係：篠田 健太・堤 裕也

15:27 O-7 長野県における野生動物の重金属蓄積

○宗像 仁美・宮下 哲則・宮原 裕一

（信州大学 理学部）

15:39 O-8 河川および沿岸海域における底質中の多環芳香族炭化水素の粒径分布特性

○高田 怜・林 敬祐・駒田 健吾・奥川 光治
(富山県立大学 工学部)

15:51 **0-9 嫌気-無酸素-好気法におけるリン除去の不安定化要因について**

○駒田 健吾・高田 怜・林 敬祐・奥川 光治
(富山県立大学 工学部)

16:03 **0-10 嫌気-無酸素-好気法におけるリン除去の安定化に関する研究**

○林 敬祐・駒田 健吾・高田 怜・奥川 光治
(富山県立大学 工学部)

16:15 **0-11 過去の重金属汚染の有無による湖沼生態系構成種の感受性と群集構造への影響**

○小田 悠介・河 鎮龍・片岡 知里・柏田 祥策・戸田 任重・坂本 正樹
(富山県立大学 工学部)

16:27 **0-12 個体群・群集レベルでの生態毒性影響評価**

○森田 千暁・河 鎮龍・真野 浩行・戸田 任重・花里 孝幸・坂本 正樹
(富山県立大学 工学部)

口頭発表(3) 座長：平澤 優輝(新潟大学 教育学研究科)

時間係：小林 美雨 マイク・照明係：矢口 隼大・市川 誠

16:32 **0-13 表面プラズモン共鳴(SPR: Surface Plasmon Resonance) 分析を用いた脂質二重層およびアセチルコリンエステラーゼと水溶性農薬との相互作用の解析**

○山田 貢太郎・中西 弘充・森脇 洋
(信州大学大学院 理工学研究科)

16:44 **0-14 水草ヒシの藍藻 *Microcystis aeruginosa* に対する成長阻害物質の定性・定量分析**

○船山 啓・吉田 智恵子・村田 英明・朴 虎東
(信州大学大学院 理工学系研究科)

16:56 **0-15 糸状藍藻類が産生する肝臓毒 Cylindrospermopsin の安定性の検証**

○小田 祥子・Antonio Quesada・朴 虎東
(信州大学大学院 理工学系研究科)

17:08 **0-16 酸化マグネシウム添加によるリン溶出抑制効果の検証**

○野村 早織・朴 虎東
(信州大学大学院 理工学系研究科)

17:20 **0-17 シアノトキシンの遺伝子解析と定量分析を用いた同時判定法の開発**

○岩本 卓也・二木 功子・小田 祥子・中村 剛也・朴 虎東

(信州大学 理学部)

11 月 30 日 (日)

開始時刻 8:40

口頭発表 (4) 座長: 高田 怜 (富山県立大学 工学部)

時間係: 駒田 健吾 マイク・照明係: 林 啓祐・小田 悠介

8:40 O-18 諫早湾の塩分濃度によるアオコと microcystin の動態

○藤基 奈緒・朴 虎東

(信州大学 理学部)

8:52 O-19 光触媒 TiO_2 を用いたアオコ毒素 microcystin と細胞の除去

○藤本 歩玖・全 逢錫・朴 虎東

(信州大学 理学部)

9:04 O-20 長野県白駒における動物プランクトンの餌資源

○牧内 和隆・根岸 永璃子・村田 英明・朴 虎東

(信州大学 理学部)

9:16 O-21 シミュレーション・モデルを用いた諏訪湖の水質予測

○師岡 優・馬淵 理恵・豊田 政史・北澤 大輔・朴 虎東

(信州大学 理学部)

9:28 O-22 猪苗代湖堆積物の TOC, TN, 花粉分析による過去 5 万年間の古環境解析

○渡邊 慶・公文 富士夫

(信州大学大学院 理工学系研究科)

口頭発表 (5) 座長: 横山 沙也子 (新潟薬科大学 応用生命科学研究科)

時間係: 村上 早紀 マイク・照明係: 赤石 泰隆・増田 礼子

9:45 O-23 琵琶湖堆積物コア BIW08-A の全有機炭素・全窒素含有率変動に基づく氷期-間氷期移行期の古環境解析

○竹田 愛・公文 富士夫

(信州大学 理学部)

9:57 O-24 淡水エビに寄生するエビヤドリモ属 *Cladogonium* 藻類には複数種いるのか?

○芹澤 如比古・今井 正・大貫 貴清・中曽 雅之・小川 拓・丹羽 一夫・神谷

充伸・芹澤 (松山) 和世

(山梨大学 教育人間科学部)

10:09 **O-25 富士五湖の湖水環境, 特に光環境の比較-2015 年-**

○上嶋 崇嗣・中村 誠司・芹澤 (松山) 和世・芹澤 如比古

(山梨大学 教育人間科学部)

10:21 **O-26 富士五湖に生育する水草・大型藻類の比較-2015 年-**

○中村 誠司・上嶋 崇嗣・芹澤 (松山) 和世・芹澤 如比古

(山梨大学 教育人間科学部)

10:33 **O-27 標本作製・保存方法の違いによる種子生存率の変化**

○平澤 優輝・港 翼・志賀 隆

(新潟大学 教育学研究科)

口頭発表 (6) 座長: 伊藤 和輝 (信州大学大学院 理工学系研究科)

時間係: 平尾 旭 マイク・照明係: 妹川 祐香・宿谷 萌

10:50 **O-28 絶滅危惧水生植物オグラコウホネの系統地理学的研究**

○小林美雨・志賀 隆

(新潟大学 教育学部)

11:02 **O-29 絶滅危惧種シモツケコウホネに対して取り組まれた保全事業の評価**

○矢口隼大・志賀 隆

(新潟大学 教育学部)

11:14 **O-30 インターネットを活用して学生を公開実習に誘導する試み**

○鎌内宏光

(金沢大学 環日本海域環境研究センター臨海実験施設)

11:26 **O-31 全球レベルでの通し回遊魚の分布を規定する要因の解明(予報)**

○鎌内宏光

(金沢大学 環日本海域環境研究センター臨海実験施設)

ポスター予告 座長: 渡邊 慶 (信州大学大学院 総合工学系研究科)

時間係: 竹田 愛 マイク・照明係: 藤基 奈緒・藤本 歩玖

11:45-12:25 ポスター番号順に、研究内容の紹介をしていただきます。

パワーポイントを用いても結構ですが、事前にファイルを提出してください。

1 件 2 分以内でお願いします。また、質疑の時間はありません。

13:00-14:30 **P01-P17*** ・ 昼食 (12:25-13:25)

*コアタイム 奇数番号 13:00-13:45 偶数番号 13:45-14:30

※はポスター賞審査対象外

P-1※ 排水河川 落堀川(新潟県北部)の陸水生物－珪藻類

伊藤 章・伊藤 正一・松本 史郎・富樫 繁春・佐藤 豊・安部 信之・帆苅 信
・帆苅 信夫
(新潟河川生態研究グループ)

P-2 山梨県塩川の付着珪藻より見た水環境

○野尻 直希・吉澤 一家・風間 ふたば
(山梨大学大学院 総合教育部)

P-3 諏訪湖のヒシが小型動物プランクトン群集のハビタット選択に与える影響

○伊藤 和輝・花里 孝幸
(信州大学大学院 理工学系研究科)

P-4 モツゴの成魚と稚魚の情報化学物質が *D. galeata* に与える影響の違いについて

○平尾 旭・花里 孝幸
(信州大学大学院 理工学系研究科)

P-5 水田に空中散布されたジノテフランの河川水中における濃度変動

○横山 沙也子・齋藤 智之・鈴木 まゆみ・小瀬 知洋・川田 邦明
(新潟薬科大学 応用生命科学研究科)

P-6 東日本大震災における津波堆積物の起源に関する検討

○村上 早紀・鈴木 まゆみ・小瀬 知洋・玉置 仁・川田 邦明
(新潟薬科大学 応用生命科学研究科)

P-7 ※佐潟(新潟市)におけるヒシ, ハス, オニバスの分布面積の長期変動

○福原 晴夫・柳沢 亨
(河北潟湖沼研究所)

P-8 長野県内 6 湖沼の溶存有機炭素濃度とその分解特性

○田之上 智美・戸田 任重
(信州大学大学院 理工学研究科)

P-9 ※水体追跡法による河川の一次生産速度と呼吸速度の推定

○吉田 真之・戸田 任重
(信州大学 理学部)

P-10 ※静岡県牧之原の茶園周辺における河川水・地下水の硝酸塩汚染の現状

○望月 康平・戸田 任重
(信州大学 理学部)

P-11 ※千曲川における河床有機堆積物の量と起源

○塚原 美里・戸田 任重
(信州大学 理学部)

P-12 ※長野県内湖沼における溶存有機物のUV:DOC比の空間分布及び季節変化

○宋 ネイ・戸田 任重

(信州大学 理学部)

P-13 固定式エマージェンストラップのメリットとデメリット—トビケラ目とカゲロウ目に注目して—

○市川 誠・岡田 峻典・崔 翔気・武田 昌昭・傳田 正利・平林 公男

(信州大学 繊維学部)

P-14 ※山梨県内におけるヒトスジシマカの分布(予報)

○武田 昌昭・市川 誠・岡田 峻典・崔 翔気・平林 公男

(信州大学 繊維学部)

P-15 長野県飯田市遠山地域の小嵐川におけるアカイシサンショウウオの分布と生態

○近藤 絹代・山本 雅道

(信州大学 理学部)

P-16 わさび田に生息する底生動物のワサビへの食害

○永元 雄大・山本 雅道

(信州大学 理学部)

P-17 千曲川冠着橋周辺のコクチバスの食性

○矢澤 諒人・山本 雅道

(信州大学 理学部)

ポスター賞・口頭発表賞 審査

表彰・閉会の言葉(戸田任重 会長)

写真撮影

終了時刻 15:00